



はじめに

- 「大妻募金ニュース」は、本学にお寄せいただいた寄付に関するニュースをお届けします。6月と12月の年2回発行予定です。
- 「新型コロナウイルス感染症対応修学支援」寄付金にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございます。活用状況を本号で一部紹介しておりますので参照ください。

目次：

1	令和元年度寄付金のご報告—総額、大妻未来募金
2	コロナ対応寄付金を学生・生徒に活用させていただきました
3	寄付金控除のご案内—確定申告をお忘れなく
4	古本募金の受付対象が変更されました

★Otsuma フォト



コロナ対策を施したオープンキャンパス

1. 令和元年度寄付金のご報告—総額、大妻未来募金

大妻学院に温かいご支援を賜りました卒業生をはじめとした有志の皆さま、心より感謝申し上げます。

遅くなりましたが、令和元（2019）年度決算に基づく寄付金の総額と大妻未来募金について下表のとおりご報告いたします。

● 総額

寄付金の種類		件数	寄付金額(円)
学術奨励	奨学寄付	11	15,504,069
	人間生活文化研究所賛助会費	13	3,240,000
	小計	24	18,744,069
教育研究支援	個人からの寄付	69	12,621,000
	学院関係団体、法人からの寄付	23	125,463,248
	小計	92	138,084,248
就学支援	個人からの寄付	29	675,000
	学院関係団体、法人からの寄付	3	2,220,000
	小計	32	2,895,000
環境整備	個人からの寄付	18	265,050
	学院関係団体、法人からの寄付	4	2,020,000
	小計	22	2,285,050
現物寄付		—	15,344,998
古本募金※		—	261,067
その他寄付金		3	838,714
合計		173	178,453,146

※2018年10月から開始。累計は令和2年11月1日現在で368,865円（19,444冊）です。

● 大妻未来募金

指定いただいた用途		件数	寄付金額（円）
キャリア支援		4	70,000
国際交流支援		3	130,000
課外・ボランティア活動支援		2	57,300
地域社会との連携事業に対する支援		1	50,000
指定なし	大・短・院	14	583,269
	中高	5	163,000
	多摩中高	1	5,000
	中野中高	7	160,000
	嵐山中高	2	15,000
	大妻学院	38	2,122,000
奨学金	大・短・院	22	870,000
	中高	2	15,000
	多摩中高	1	50,000
	中野中高	2	110,000
	嵐山中高	3	30,000
施設・環境整備		21	665,050
合計		128	5,095,619

卒業生情報募集中！

「大妻未来募金」では、ご寄付に対する感謝の気持ちを込め、卒業生が作る記念品を差し上げています。お店を営み、活躍されている卒業生の情報をぜひ寄付・募金グループへお知らせください。自薦、他薦は問いません。



大妻募金ニュース

2. コロナ対応寄付金を学生・生徒に活用させていただきました

令和2年5月末にスタートした大妻未来募金「新型コロナウイルス感染症対応修学支援」寄付金はおかげさまで多額の協力をいただき、約半年で399件11,668,000円（11月1日時点）となりました。誠にありがとうございます。

寄付金は大学（短大、大学院含む）では経済的に困窮している学生（※）への新たな修学支援金として1人5,000円を254人に給付させていただきました。〔※日本学生支援機構（JASSO）「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」対象者基準に準拠しました〕

中高ではコロナ禍を要因とした家計急変者への対応として、大妻中学1人、大妻多摩中学1人、大妻中野中学3人の授業料減免対応費に充当することを予定しています。

残額は引き続き学生・生徒への修学支援金や授業料減免対応およびコロナ対策経費等に有効活用させていただきます。

「新型コロナウイルス感染症対応修学支援」にはご寄付と合わせてたくさんの励ましのメッセージが寄せられており、学生はもちろん、支える教職員にとっても大きな励みになっております。ご芳名と合わせて大妻学院ホームページで公開しておりますのでぜひご覧ください。

【ページの場所】

大妻学院ホームページ「ご寄付のお願い」→「寄付者ご芳名」

同寄付は令和3年3月末まで募集を行っております。引き続きご支援および応援メッセージをお寄せくださいますようお願いいたします。



3. 寄付金控除のご案内—確定申告をお忘れなく

本学に対する2,000円を超えるご寄付は、確定申告をすることで税制上の優遇措置（寄付金控除）が受けられます。

所得税については「税額控除」と「所得控除」のうち、どちらか有利な方を寄付者ご自身が選択できます。寄付者の方には、本学院発行の「寄付金領収書」と、「税額控除に係る証明書（写）」（税額控除をご利用の方）、および、「特定公益増進法人であることの証明書（写）」（所得控除をご利用の方）をお送りしております。どちらかの証明書をご利用の上、最寄りの税務署で確定申告を行って

ください。

所得税の確定申告は基本的に毎年2月16日から3月15日まで（※それぞれの日付が土曜・日曜・国民の祝日・休日の場合は、翌日）。詳細は国税庁ホームページをご参照ください。

なお自治体の条例によっては所得税の控除に加え、住民税の寄付金控除を受けることができる場合があります。本学が所在する自治体では東京都と多摩市が指定されておりますので、詳しくはお住まいの自治体にご相談ください。

4. 古本募金の受付対象が変わりました

古本募金で提携しているバリューブックス社の運用変更により10月以降、受付対象となる書籍等が次のとおり変更されました。

（現行）ISBNがある全ての書籍、DVD、CD等
（変更後）ISBNがあり2010年以降に発行された書籍、DVD、CD等

この変更で受付対象外となる本が増えますが、流通に回せない（価格がつかない）古い本

の輸送コストが削減されることとなり、その分が本学への寄付金に還元されます。どうかご協力ください。

なお2010年以前出版の本でも同社「おためし査定」ページにてゼロ円とならないものであれば古本募金の対象となります。必要に応じてご参照ください。

「おためし査定」ページURL

<https://www.valuebooks.jp/estimate/search>



編集後記

募金ニュース第4号いかがでしたでしょうか。コロナ禍は予断を許さない状況ですが、大妻生を支えるため、また、卒業生や社会の期待に応えるため、教職員一丸となってオール大妻体制でこの危機を乗り越えるべく日々奮闘しております。引き続きご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

編集・発行／問い合わせ先

大妻学院財務センター 寄付・募金グループ

〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地

電話：03（5275）6407 <平日8:30～17:30>

FAX：03（5275）6800

電子メール：kifu@ml.otsuma.ac.jp

URL <http://www.otsuma.jp/donation/>

